

障がいがあっても地域のなかでふつうの生活を

# つながる えーる 瓦版

かわらばん

2021年7月1日発行

社会福祉法人葦の家福祉会  
多機能型障がい福祉サービス事業所

## えーる油山

〒814-0155  
福岡市城南区東油山1丁目  
6-39  
TEL.092-834-8900  
FAX.092-834-8910  
e-ru@sage.ocn.ne.jp

発行責任者 佐々木 篤  
発行担当者 山内恵美子

今月の題字/辻菜由香さん

## あずまや 東屋がときました



▲お茶タイム「きもちいい〜♪」

那珂川に畑を借りて、じゃがいも、大根、にんにくなど根菜を中心に栽培しています。定期的に土づくりや草取りをし「農作業」として日課で取り組んでいます。周りが山に囲まれ、マイナスイオンたっぷりの環境に恵まれたところなのですが、難点は日差し除けとトイレがなかったこと。このたびようやく取り付けることができました。6月はさつまいもの作付けをしました。収穫が楽しみです。



## ウイメン倶楽部

6/14〜7/18



This month is this person.

直人さん

こまかい描写に道行く人が釘付けです

## あずまやのびびりまた。

ととと

よろしく  
お願いします。

お願いします。



てんじゅん  
西村純さん

- ①ひつじ(干支)。年齢を重ね、益々、小食(草食)になりました。
- ②羊のウールに価値があるように、新たな職場で自分の役割を見つけることです
- ③草原のようなゴルフ場でプレーすること。本能のまま動き回っています。

えーるの敷地で  
タオル宣伝中!



福岡市早良区西新 1-10-8  
TEL070-5401-7555  
※しばらくの間  
営業時間 12:00~17:00  
営業日 金曜日・土曜日  
■コロナ感染拡大予防のため  
短縮中。お問い合わせください。



## 施設長 コラム



管理者 佐々木篤

仲間たちと話し合って7月7日に「七夕行事」をすることになりました。こよりをよったり、短冊を作ったりとこれから準備が始まります。

幼いころ、七夕が近づくと、「ウルトラマンがほしいー」など書いた短冊を飾った思い出があります。天の川がどれかわからないのに、しきりに夜空を眺めていた記憶もあります。

七夕は神事の一つで、主にアジア圏で行なわれているのですが、実はこの短冊の風習は日本にしかないそうです。

ところで、たなばたの歌詞にある「五色の短冊」は何色を指しているか? 「赤」は光り輝く炎の様子、「青」は樹木の成長する様子、「黄」は植物の発芽、「白」は鉱物・金属、「黒」は和紙から湧き出る水を象徴しており、それぞれに意味があるとのこと。

これから笹を準備したりして、仲間たちとともに雰囲気づくりをしていきます。

季節行事をみんなでできる喜びを感じたいです。

仲間・職員で思い思

いの願い事を書いたら  
いいなと思います。

- ①自分を動物に例えたら
- ②①の理由
- ③趣味・特技

今月は事務室から。経理担当の新旧二人の紹介です。設立当初から関わってくださった保田さんが7月で退職されます。長きにわたり、事務方だけでなく、農作業の基礎も築いていただきました。

やすだ  
保田美輝さん

- ①いのしし
- ②干支でもあり、こうと決めたら猪突猛進なのでw
- ③畑仕事、お遍路巡りもいきいたいなあ



HPはこちら

## マルシェ 出店予定

■7/14(水)  
10:30~14:00  
福岡おもちゃ箱  
(南区松原1丁目 18-1)

■7/15(木)  
11:00~14:00  
福岡西総合庁舎  
(中央区赤坂 1-8-8)

■コロナウイルス対策のため、どちらも販売は職員のみで参加し、情勢によっては出店を見合わせます